

へその緒

親がへその緒を取っておいて

自立の門出に贈られた

親というより母親の贈り物なのかもしれない

乾いた茄子のへたのように

匂いも光りもない

それは永い事仏壇の下の左側の引出しに

湿っぽく鳴りを潜めていた

母親とは関係のない女を連れてきて

結婚を告げると「おめでとう」と言っ

絆の証文でも見せるように引出しを開けた

「私が大事にお預かりします」と女は言った

微笑みの底には敵意も見えた

この女も自分の息子にへその緒を贈るのだろうか

微笑みの横顔に私は驚異の視線を送っている